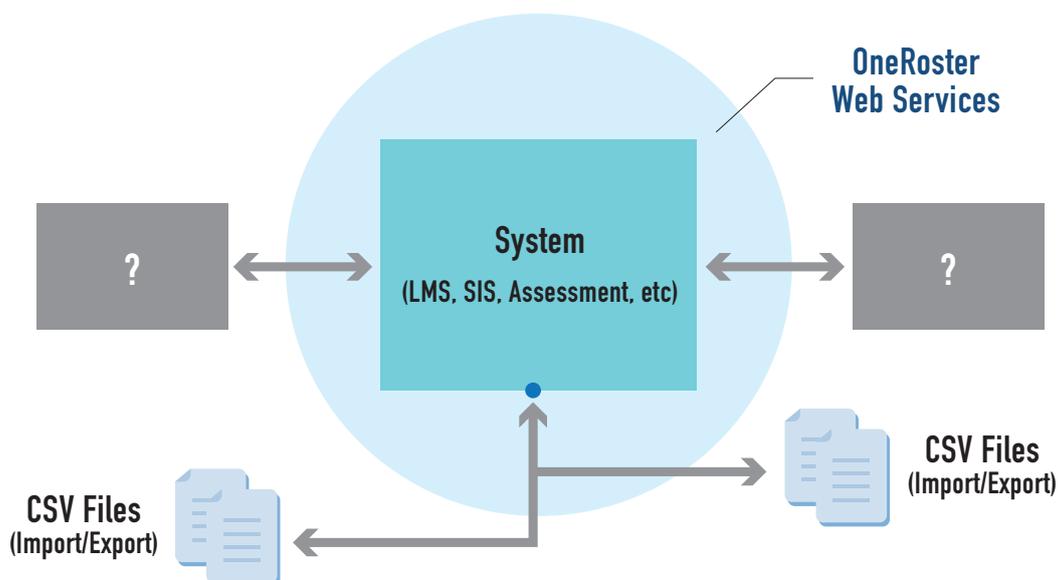


## 1 OneRoster<sup>®</sup>とは

OneRosterは、主にはK-12と言われる幼児・初等中等・高等学校教育において、教育システム間でのクラス名簿、学習コース、履修クラス、成績等の学習データの交換に用いられる技術標準です。主には学生情報システム(SIS: School Information System≒校務システム)と学習管理システム(LMS: Learning Management System)・学習ポータルとのデータ交換に用いられます。

学習データの交換にOneRosterを用いることにより、学校区や自治体内で用いられるさまざまな学習ツール・アプリケーション・学習教材で用いられる学習者データが統合され、一貫性を得られます。

### プロセスフロー図



## 2 OneRosterの特長

OneRosterはCSVファイルとREST APIの、2種類のデータ交換の方法が用意されています。

また、学習者データの提供者(プロバイダー)と受領者(コンシューマー)の2つの役割が用意されており、システム管理者は、校務システムなどのデータ提供側のシステムからCSVファイルをエクスポートし、学習管理システムや学習ポータル等の受領側のシステムへインポートできます。REST APIの場合は、システム管理者によるファイルの操作は不要です。

OneRosterでは、右記の3種類の学習者データを扱います。

OneRoster v.1.2では、それぞれが別々のサービスに分割され、

アプリケーションやシステムの提供者は、サポートするサービスを選択できるようになります。

クラス名簿  
(Class Roster)



教材情報  
(Resources)



成績情報  
(Gradebook Results)



### 3 OneRosterを用いたIDと学習結果の管理

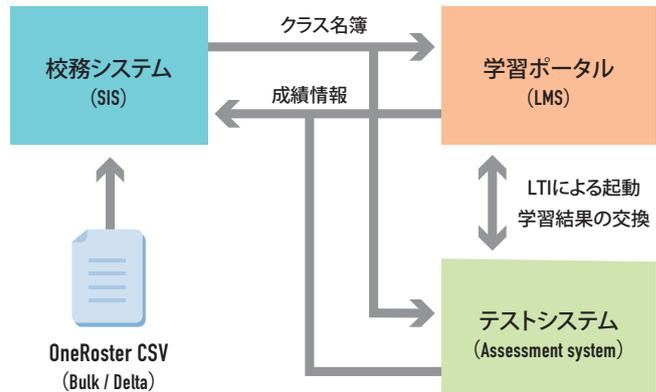
OneRosterでID等のユーザー情報や学習結果が統合されることにより、一貫性のある学習データがシステム間で共有されます。

校務システムが管理するクラス名簿を学習ポータル、テストシステムとOneRosterのRostreringサービスで共有します。

利用者は学習ポータルへログインし、LTIを用いてテストシステムに入り、テストを受検します。

校務システムや学習ポータルは、LTIやOneRosterを用いて、テストシステムから受検結果を取得します。

#### OneRosterを用いた学習者データの統合



### 4 OneRoster国内適用検討部会とOneRoster Japan Profile

日本IMS協会のワーキンググループであるOneRoster国内適用検討部会(略称:OneRoster部会)では、ハンズオンセミナーの開催やコミュニケーションツールを通じ、OneRosterの実装に関する情報を公開、共有しています。

学習システムが扱う学習者データは、北米、欧州など地域ごとの特性があります。OneRoster部会では、「ふりがな」等の国内固有の情報をOneRosterを扱うための取りまとめ(OneRoster Japan Profile)の策定を進めています。

#### OneRoster Japan Profileでの主な取り決め

| 項目    | データモデル | 項目名                        | 備考                                 |
|-------|--------|----------------------------|------------------------------------|
| フリガナ名 | User   | metadata.jp.kanaGivenName  | 通称フリガナ(名)                          |
| フリガナ姓 | User   | metadata.jp.kanaFamilyName | 通称フリガナ(姓)                          |
| 教科    | Class  | subject                    | APPLIC <sup>※1</sup> の定義「教科」を利用    |
| 学年    | Class  | grades                     | APPLICの定義「学年」を利用                   |
| 組織名   | Org    | name                       | 学校名は文部科学省「学校コード」 <sup>※2</sup> を利用 |

※1 一般社団法人 全国地域情報化推進協会 (<https://www.appllc.or.jp/>)

※2 文部科学省 学校コード ([https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html))

#### OneRoster国内適用検討部会 参加団体

|     |                |              |
|-----|----------------|--------------|
| 主査  | 藤村 裕一          | 鳴門教育大学大学院 教授 |
| 副主査 | 井上 由紀夫         | 株式会社内田洋行 部長  |
| 副主査 | 山田 恒夫          | 放送大学 教授      |
| 部会員 | 日本マイクロソフト株式会社  |              |
| 部会員 | 株式会社フォトロン      |              |
| 部会員 | 株式会社ウチダ人材開発センタ |              |
| 部会員 | 株式会社インフォサイン    |              |

(2022年2月現在)

### お問い合わせ

一般社団法人 日本IMS協会



# IMS Japan Society

## 一般社団法人日本IMS協会事務局

E-mail : [contact@imsjapan.org](mailto:contact@imsjapan.org)

<https://www.imsjapan.org/> (IMS Japan Society)

<https://www.imsjglobal.org/> (IMS Global Learning Consortium)



IMSJ



IMS GLC